

お客様へ

⚠ 警告

- 

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。
- 

破損器具を使用しない
器具が破損した状態で使用しないでください。すぐに電源を切り、工事店・電気店に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、感電・火災の原因になります。
- 

ランプ取り付け・交換を行わない
ランプの取り付けや交換は、営業担当またはアイリスオーヤマ指定の販売代理店に依頼してください。間違ったランプの取り付けは、不点灯や故障の原因になります。
- 

分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 

可燃物を近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

⚠ 注意

- 

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)
- 

光を直視しない
点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合があります。
- 

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所で音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。

お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行なってください。**
- 器具の清掃には、水または薄めた中性洗剤を浸し、固く絞った柔らかい布を使用してください。洗剤拭きのあとは、洗剤が残らないように拭き取るため、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、乾拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

- 保証期間**
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。
- 補修用性能部品の保有期間について**
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについて**
ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
 - ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷
 - ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
 - ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
 - ⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **0120-311-564**
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

IRIS ECOHiLUX CP
エコハイルクス コンパクト

片口金LEDランプ用電源ユニット2灯用 シリーズ共通

専用ランプを必ず使用してください

このたびはお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。お使いになる方や他の方々が、危害や損害を被ることがないように、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつも見ることができるよう大切に保管してください。この電源ユニットは片口金LEDランプ専用電源です。電源ユニットを一般の蛍光灯または他社のLED照明には取り付けしないでください。

⚠ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。
施工は必ず工事店に依頼してください。
※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
※ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 してはいけない「禁止」内容です。  しなければならない「強制」内容です。

ランプ取り付け・交換についてのご注意

ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当又は弊社指定の販売代理店等に依頼してください。間違ったランプの取り付けは、不点灯や故障の原因になります。

施工者様へ

⚠ 警告

- 

施工は、施工説明にしたがい確実に行なう
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定にしたがって行なってください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。
- 

分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。
- 

可燃物に近づけない
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 

専用電源ユニットを使用する
この照明器具はアイリスLED照明器具です。既設の蛍光灯安定器や、他社製のLED照明電源には取り付けしないでください。誤って取り付けた場合、不点灯や感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

- 

接地(アース)工事を確実に行う
「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。
- 

湿気が多い場所、雨水のかかる場所に取り付けけない
屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所では使用しないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。
- 

定格電圧(100～242V)±6%以内の電源電圧で使用する
電源電圧が、器具に表示された定格電圧の±6%以内であることを確認してから、器具の取付、配線を行ってください。誤って使用しますと、短寿命・火災の原因になります。
- 

高温・直射日光・振動・腐食性ガスの発生する場所に取り付けけない
高温(35℃を越える場所)、直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。
- 

屋内で適正温度で使用する
この器具は屋内専用で、5～35℃の範囲でご使用ください。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。
- 

さびの出やすい場所、粉塵・引火性ガスの発生する場所に取り付けけない
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。
- 

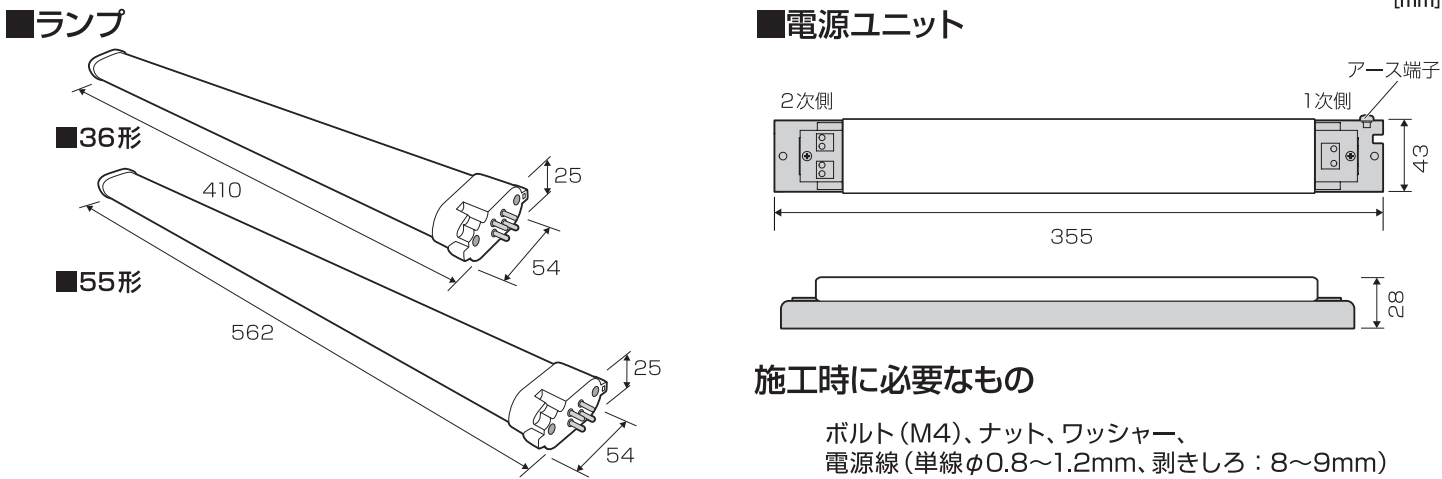
振動・衝撃をあたえない
振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。

お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。)



仕様

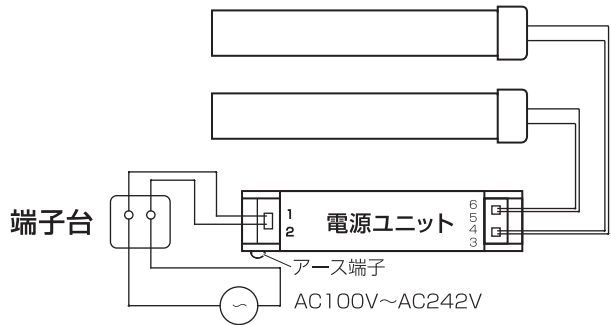
タイプ		電源ユニット				対応ランプ							
		品番	定格電圧 (V)	力率 (%)	質量 (g)	品番	全光束 (lm)	演色性 (Ra)	色温度 (K)	消費電力 (W)	使用温度 (℃)	設計 寿命 (時間)	質量 (g)
2灯用	36形	PWS-LDCPL36	100~242	90	335	36形	LDCPL36N20	2200	85	21	5 ~ 35	40,000	約190
							LDCPL36W20	2100					
							LDCPL36WW20	2000					
							LDCPL55N30	3300					
	55形	PWS-LDCPL55				55形	LDCPL55W30	3150	85	30	5 ~ 35	40,000	約260
							LDCPL55W30	3150					
							LDCPL55WW30	3000					
							LDCPL55WW30	3000					

※アイリスオーヤマ製片口金LEDランプ(36形／55形)以外は使用できません。
※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

配線図

⚠ 警告

取り付けに伴う改造による事故・不具合については、
改造者、または使用者の責任になります。



取り付け方

⚠ 警告 ●必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

1 FPL、FHPランプ及び器具を取り外す

蛍光管や器具の外し方は、
製造メーカー毎に異なります。
器具の取扱説明書を参照し、
確実に作業を行なってください。

2 安定器を取り外す

器具から安定器を取り外します。
安定器を固定していた穴は、電源ユニット取り付けの際に使用します。

⚠ 警告

安定器は必ず取り外してください。
取り外し忘れると火災や器具不点灯の原因になります。

3 ランプソケットを取り外す

器具からランプソケット及び安定器への配線を取り外します。

安定器

ランプソケット

4 ランプソケットの内部端子に電源
ユニットを接続する

■2灯の場合

①電源設備の技術基準省令第7条に従い、電源線を専用電源ユニット1次側に
差し込んで確実に接続する。
②専用電源ユニットのアース端子を使用して、D種接地工事を確実に行う。
③専用電源ユニット2次側と、ランプソケットを確実に接続する。
※配線は配線図を参考にしてください。
※端子台やソケットの規格に付属の電線が合わない場合は、規格に合った
市販の棒端子を使用し接続してください。

ソケット1

拡大

2次側

6-3
5-1

ソケット

電源

黒(L)-1(L)
白(N)-2(N)

1次側

端子台へ

1次側

2

2次側

6
5
4
3

アース端子

2次側

4-3
3-1

ソケット

2次側

6-3
5-1
4-3

ソケット

2次側

6
5
4
3

4
3
2
1

4
3
2
1

2次側

6
5
4
3

4
3
2
1

2次側

6-3
5-1
4-3

ソケット

使用しない端子同士を接続

5 電源ユニットを器具に取り付ける

器具にφ4.5mmの穴を開け、
M4のボルトを使用して電源ユニットを取り付けます。
2次側を器具のランプソケット側に向けて取り付けて
ください。

既存の
安定器を
固定して
いた穴を
使用。
または
φ4.5mm
の穴を加工

2次側

1次側

器具

器具

M4ナット

ワッシャー

M4ボルト

φ4.5mm
の穴を
加工

6 ソケットを組み立てる

器具の取扱説明書にしたがって、組み立ててください。

⚠ 注意

ソケットの破損やぐらつきがないことを確認してから組み立ててください。
ソケットに異常があると、ランプの落下や器具破損の原因になります。

7 端子台に電源線を接続する

器具に付属している端子台によって接続方法が異なる場合があります。

⚠ 警告

接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。

8 器具を設置場所に取り付ける

器具を所定の場所に設置し、反射板などを確実に取り付けてください。

9 LED片口金ランプを確実に取り付ける

①ランプソケットの可動部を下げてください。
②ランプを挿入してください。
③ランプを押し上げて取り付けてください。
④ランプをランプホルダーに確実に固定してください。

ランプソケット
可動部

LEDランプ